

ちからいこ

2026

正月号

VOL.175

浄土宗西山深草派宗務所
総本山 誓願寺
謹賀新年

心 悦
清 浄

総本山誓願寺
大徳正徳堂

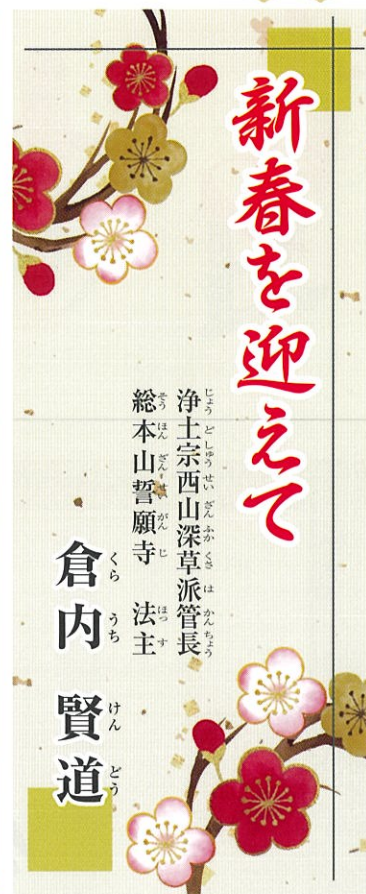


◆ 倉内猥下ご染筆「心悦清浄」心がよるこびに溢れ、清らかなこと ◆

◆ 目次 ◆

- 新春を迎えて
- フカクサ精進クッキング
- やらなきやよかったお葬式 ②
- お釈迦さまのお弟子たち ④

- 総本山誓願寺だより
- 何でも“お寺探偵団” Vol.73
無想山 法界寺



謹賀新年

令和八年の新春にあたり年頭のお慶びを申し上げます。さて、昨年は日本各地で記録的な大雨による甚大な被害が発生いたしました。被災された皆さまには心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。私も、お蔭をもちまして仏さまのご加護と皆さま方のご支援を頂き幸いにも健康に恵まれ八十八歳を迎えました。

令和八年は流祖であります西山上人の生誕八百五十年に当たります。西山上人のお言葉に「しずまる心とはげむ心」とあります。心おだやかに暮らす心地は阿弥陀さまの功德のおかげです。

自分は救いに与れない愚かな者であると思っても、卑下する必要はありません。自分の善行が少ないからといって、仏さまの救いに対して勝手な疑いをかけてはな

りません。無量寿経には、誰でも十念にて往生できるという第十八願があるのです。このように仏さまの存在を

信じたうえは、念仏者にふさわしい行いが自ずと増進され、色々と励むことに喜びが湧いてくるでしょう。仏さまの真実なる功德は円満にしてあなたの心に存在しています。必要以上に自分の善悪を考へることにはこだわらずに、仏さまの強い結びつきを心に留めましょう。不信の心が湧いてきても、その折々により一層、本願を信じましょう。怠け心が湧いてきても、その折々にしっかりと仏さまの慈悲を頼りにしましょう。お念仏という水は遠く時代を隔てた私たちを潤してくださっています。

私の願いは、皆さんと一緒に八百五十年以上続いてきた念仏を喜んでお唱えする事です。

合掌

令和八年 元旦

総本山誓願寺 第百参世
徳空賢道 謹識



フカクサ精進クッキング

精進料理とは、仏教における戒律に基づいて、「殺生（生き物を殺すこと）」を避け、「煩惱（人を苦しめ、煩わせる心）」を刺激しないために生まれた料理のことをいいます。

精進料理では使用を禁止している食材が大きく分けて二つあります。一つは肉・魚・卵等の動物性の食材、もう一つは煩惱を刺激する五葷（五辛ともいう）と呼ばれるニラ・ニンニク・ネギ等のネギ属に分類される野菜です。今回の料理は「ゴボウとナッツの田作り」です。お正月のおせち料理にはカタクチイワシを使った田作りが一般的ですが、今回はその代わりにゴボウを使いました。ゴボウの香ばしさと食感がナッツと絶妙に合い、お箸が止まらなくなる一品です。



くろやなぎのりこ
畔柳紀子 プロフィール

愛知県西尾市第十教区桂岩寺寺院婦人。日本女子大学食物学科卒業、管理栄養士。保健センター、子育て支援センター、クリニックなどで食育や栄養指導、福祉センターなどでは身体の不自由な方、高齢の方に向けての料理教室を行う。



今日のレシ

ゴボウとナッツの田作り

材料（4人分）【写真】

・ゴボウ ……100g（1本位）

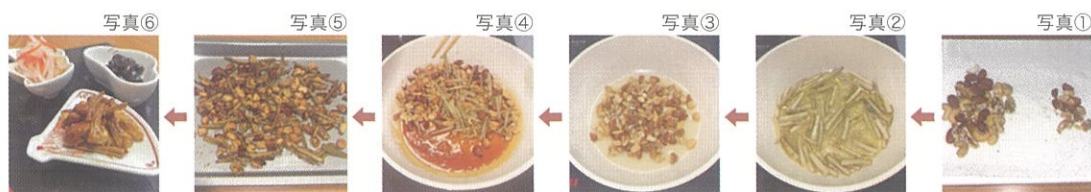
・ミックスナッツ ……100g

（A）砂糖 ……大さじ2
（A）醤油 ……大さじ1
（A）みりん ……大さじ1
（A）酒 ……小さじ1
いりごま ……大さじ1
サラダ油 ……適量
クッキングシート ……1枚



調理方法

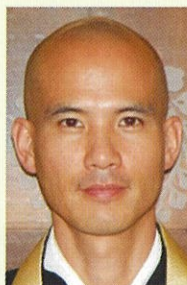
- ① ゴボウを4cm長に切り、縦に半分に切る。太ければ4つ割りにする。ナッツは大きければ半分にする。【写真①】
- ② フライパンに油を1cmの高さまで入れ、170度に熱し、ゴボウを素揚げにする。【写真②】
- ③ ナッツも同じように素揚げして取り出す。【写真③】
- ④ ②のフライパンに残った油を処理し、Aを入れて少し煮詰める。ここにゴボウとナッツを加えて大きく混ぜる。【写真④】
- ⑤ クッキングシートに乗せて冷ます。【写真⑤】
- ⑥ いりごまを振りかけ、盛り付けて完成。【写真⑥】



やらなきやよかつたお葬式②



小島雅道師 プロフィール



1962年京都市生まれ。龍谷大学文学部卒。浄土宗西山深草派圓福寺第85世住職。京都市北区の法雲寺住職を経て1998年より現職。

【前回のまとめ】

《葬儀業者から一方的にお葬式の段取りを決められてしまったAさんとBさんは、お葬式に対する後悔がやみませんでした。お二人ともいっても

たつてもいられず圓福寺住職小島師のもとを訪ねてお葬式をやりなおした、という事例を紹介しました。何が原因で「やらなきやよかつたお葬式」となってしまうのでしょうか。》

【理由その①…事前に聞いていた金額と大きく違う】

葬儀費用の金額が当初に予定していたものと大きく違った、家族葬なら費用は抑えられると思っていた、結局、業者から提示されるパターンからしか選べず、追加の費用が予想以上にかかるというのが現状です。

例えば、テレビや広告のコマーシャルなどで、通夜と葬儀を合わ

せて33万円でできると目にするものとがあります。たしかに、朝一番に亡くなられ、家族も親族も既に全員集まっておられ、心の準備も段取りもスムーズにその日に通夜ができれば、次の日に葬儀をして2日で終われます。しかしながら、これはほぼ無理だと考えた方がよいでしょう。まず、法律上は火葬をするには亡くなってから24時間経っている必要があります。また、次の日に葬儀をしようとしても、火葬場の予約が取れるかという問題があります。さらに、仮に火葬場が空いていたとしても、葬儀業者のスタッフから「今からでは無理ですね」と言われることも多いのです。その日の通夜では式場の空きがないとか、準備ができない等、葬儀業者の都合で決められてしまうのです。友引が重なれば、さらに一日多く伸びてしまいます。

したがって、どんなに頑張っても最低3日はかかり、1日分以上追加の費用がかかってきてしま

ます。例えば、控え室使用料や担当者人件費、ドライアイス1日分などです。

ほんの数年前までは、一般葬が主流でした。多くの参列者がお越しになるので、棺も布張りなど、豪華な物、祭壇も見栄えの良い物が設置されました。献花も多いため、お返しもたくさん出ましたし、通夜振る舞い、精進落としなど料理の数もたくさん出ました。私が葬儀業者に伺ったところ、お葬式の一家族あたりの客単価は、全盛期の3分の1となり、現代ではお葬式の数をこなすしかないそうです。葬儀費用の全国平均は、寺院のお布施を除いて、一般葬で191万円、家族葬で110万円ほどであり、どの葬儀業者も最低100万円を1つの基準としています。

実際のところ、10人未満の参列者でお葬式をすることも今では珍しくなくなりました。それなのに広いホールを使用させられ、たくさんさんの空きの椅子が並び、必要の

無い司会者や接待者など、言われるままに追加してしまい、目の前には無駄に豪華な生花祭壇。そして請求書を見て「こんなはずじゃなかったのに」と後悔ばかりとなつてしまっています。

事前に説明会に参加して会員になれば葬儀費用が安くなると言われ、入会して会員カードをお持ちの方も少なくないと思います。しかしそれでも基本的に安くはないのです。「最初の話と違うではないか」と、担当者に訴えても注文書にサインをしてしまった後ではどうにもなりません。

先日、圓福寺を会場にしてお葬式をした方の親族の方が、以前ひどい目に遭ったと仰いました。お話を伺うと、その方のお父さまが亡くなられた時、葬儀業者の担当者かぼそぼそと色々説明をし始めましたが、病院に付きつきりで寝不足と疲労困憊だったため聞いてもさっぱり何のことか分からなかったそうです。そのため、「信用してお任せするので、ちゃん

とやってくれ」と頼んだそうです。そのお葬式は親族葬で、参列者も25人ほどと大規模ではありませんでした。しかしながら受付やらお茶出しやらスタッフの女性が10人近くも居て、通夜は楽器の生演奏、豪華絢爛な生花祭壇が追加されており、請求された金額はなんと約600万円。あきれて口が開いたままになった、とのことでした。1年後にお母さまが亡くなられ、お父さまの時の請求書を残しておいたので「今度は無駄な物を省きたいと注文したのにも関わらずそれでも約300万円も支払いました」と後悔していらつしました。その方は、「お寺でこんな安くて立派なお葬式ができるなら、私が死んだ時は葬儀業者のホールではなくお寺で是非お願いしたい」と仰いました。

(次号、理由その②へ続く)



猿の群れ



天上界の天女

お釈迦さまは孫陀利のもとに帰りがっている難陀の姿を見て、諦めかけていました。とうとう最後だと思いい、神通力で難陀を目覚めさせようと考えたのです。難陀の部屋に来て、神通力で猿が群れている姿を見せました。

「難陀よ、あのメス猿は孫陀利と同じではないか？」

「世尊よ、それはあまりにも酷いではありませんか。猿と孫陀利が同じだ

難陀尊者 (その④)

お釈迦さまの
ご生涯
外伝

お釈迦さまのお弟子たち

4

絵・豆田織奈 文・釈尊法話会

んて」

「そうか、私は同じと思うが」

次にお釈迦さまは、また神通力を使い、今度は天上界を難陀に見せました。

「あの美しい天女は孫陀利と同じであるか？」

「世尊よ、同じではありません。孫陀利は美しいとはいえ人間。美しい天女にはかないません」

「難陀よ、ではあの美しい天女と所帯を持てるとしたらどうするのか？」

「あのような美しい天女と結婚できる

なら、孫陀利のことは忘れてしまうと
思います」

このように言って難陀は、
「しまった」
と思いました。すると天上界の様子も、
天女の姿も、お釈迦さまの姿も部屋か
ら消えてしまったのです。

「美しい天女と結婚できるなら孫陀利
を捨てると言ってしまった。私の孫陀
利に対する愛は何だったのだろう。彼
女に對しての気持ちは無かったのでは
ないか。自分の欲望だけであつたのだ
ろうか」

自分を見つめなおし、考えれば考える
ほど、自分が情けなく思い、目先の欲
望ばかりに目がいついていたことに氣付
きました。難陀はそれに氣付き、仏弟
子になろうと心に決めたのでした。

それから難陀はお釈迦さまの教えを
しっかりと守り、修行に励みました。流
石お釈迦さまの弟です。努力を重ね、
やがて阿羅漢(※1)となったのです。
それから比丘尼教団(※2)のため
に、出家した女性の指導者としてたび
たび説法をして多くの人を導いていっ
たそうです。

(おわり)

※1 阿羅漢……修行者の最高位のこと

※2 比丘尼教団……出家した女性修行者の集まり

総本山誓願寺だより

節分会のお知らせ

総本山誓願寺では毎年立春前日に災厄をはらい、一年の幸福を祈る節分会をお勤めしております。

開催日 令和八年二月三日(火)勤修

行事内容

一、大般若転読会

お申込みいただきました方々の願い事や祈り事を心を込めて祈禱いたします。

時間 午前十時～

祈禱料 一千元 / 特別祈禱料 一万円

二、踊りの奉納

芸道上達のお寺として知られる誓願寺は多くの芸能の方がお参りされます。その縁により山村若集紀先生による踊りの奉納があります。

時間 午後一時半～

演目 地唄「珠取海女」・上方唄「京の四季」ほか

出演 山村若集紀 ほか

三、豆まき

季節の変わり目に起こりがちな病気や災害、また皆様の心にある煩惱を鬼に見立て、それを追い払い儀式を行います。

時間 午後二時～

四、扇塚法要

芸道を精進する方々が使った古くなった扇を納めた扇塚の前で、今までの感謝と今後の上達を願う法要をいたします。

時間 午後三時～

今後の主な行事

一月

● 一日(元旦) 0時～
修正会

● 十五日(木)

六阿弥陀功德日

● 二十四日(土)

法然上人追慕念仏行脚

二月

● 三日(火)

節分会

● 八日(日)

六阿弥陀功德日

● 十五日(日)

涅槃会

三月

● 十四日(土)

善導忌

六阿弥陀功德日

● 十七日(火)～

二十三日(月)

春彼岸

クイズコーナー

【問題】

6項「お釈迦さまのお弟子たち」より、難陀尊者が導いた、女性による教団の名前は何か？
漢字三文字でお答えください。

〇〇〇教団

ハガキに、【答え、郵便番号、住所、氏名、電話番号、菩提寺(だんな寺)、感想】を書いてご応募ください。なお、ご提供いただいた個人情報につきましては、プレゼントの発送のみに利用致します。今回は、京都市中京区の法界寺のオリジナル散華(5色1組)と檀家さまお手製ポーチと本山謹製線香をそれぞれ抽選で5名さまに、また、倉内管長親下ご直筆の色紙を抽選で1名さまに差し上げます。ご応募お待ちしております。

【宛先】〒444-0321

愛知県西尾市上矢田町寺前22番地

桂岩寺内 ちかい編集係

【締切】一月三十一日

(消印有効)

答え 〇〇〇教団
郵便番号
住所
氏名
電話番号
菩提寺(だんな寺)
感想

ちかい 第175号

発行日 令和七年十二月十日
発行所 浄土宗西山深草派
総本山誓願寺

京都市中京区新京極桜之町四五三番地

電話 (075) 221-0958
FAX (075) 221-2119

E-mail info@fukakusa.or.jp
URL https://www.fukakusa.or.jp/

何でも

お寺探偵団



法界寺

Vol.73



profile

濱田一晴師 (無想山 法界寺 第28世) 昭和55年12月20日生 45歳

京都市生まれ。平成元年6月25日総本山誓願寺にて得度。京都西山短期大学を卒業後、一般企業で勤務した後、平成21年3月に本山職員として出仕。平成23年5月に自坊である法界寺住職を拝命。平成24年12月庶務課長に任命される。現在は本山課長として本山に出仕。更生保護司や中学校のPTA会長としても現在活動中。

探偵N

約15年前、私が随身学生として誓願寺に住み込みでお世話になっていた頃から、すでにご住職は本山職員として誓願寺に出仕されており、その際には大変お世話になりました。若輩者であった私は朝夕の本堂でのお勤めでウトウトしてしまうことがありましたが、ご住職はいつも背筋を伸ばして美しい姿勢でお経を読んでおられて、お勤めの後にご指導していただくことが多々ございました。

このたび改めて、「お寺探偵団」の取材で法界寺さまにお伺いさせていただきましたが、外観や内観、細かいところ一つ一つにご住職のお心遣いを感じられ、とても美しく、心安らくお寺でした。

Q1

お寺の歴史を教えてください。

安土桃山時代、豊臣秀吉が京都の大改造を行った際にお寺を集め、寺町通りを通した時に創建されたと言われております。開山の道阿上人が天正19年(1591)寂と記録されておりますので、1590年頃と推測されます。道阿上人が書写された『一枚起請文』があることから、開山の時代から法然上人の教えを汲むお寺であったと思われます。

天明8年(1788)江戸時代中期に火災に遭い、堂宇、記録などがすべて焼失してしまいます。復興するのに数代の年月がかかり、何とか再興を果たしましたが、また元治元年(1864)江戸時代末期兵火のためすべて灰燼に帰してしまいます。

明治12年(1879)当寺22世然空

天亮上人が檀信徒より浄財を募り、それをもって再び復興を果たしました。然空天亮上人には書や美術の才能があり、掛け軸など数々の作品を残され、お寺の宝物だけではなく、本山や近隣寺院に寄進をされていたと伝えられています。

昭和11年(1936)に庫裡を新築、及び本堂を改修。その後、25世浄空良清上人の代で深草派を抜けて単立寺院となるが、昭和50年頃、先代善空公清上人の晋山式の折に復帰しました。

Q2

お寺の宝物は何ですか？

定朝作といわれているご本尊阿彌陀如来坐像(平安時代)、涅槃図(室町時代)、天亮上人筆の善導大師坐像図と法然上人坐像図、道阿上人直筆の一枚起請文(安土桃山時代)、羅

漢像図(四幅)、四天王図(四幅)などがあります。

Q3

お坊さんとしての心がけを教えてください。

私は今のお寺で生まれ育っております。幼い時から見守ってくださっている檀信徒の皆さんが沢山いらして、感謝の念に堪えません。その方々に少しでも恩返しができるよう、ひとつひとつの法要を心を込めて勤めさせていただき、430年あまり続いている当寺をしっかり後世に繋いでいきたいと思っております。

Q4

「ちかい」の読者に何かいただけますか？

法界寺オリジナル散華(5色1組)と檀家さまお手製ポーチを5名さまに差し上げます。

【交通】

阪急電車「京都河原町」駅から徒歩5分
京阪電車「祇園四条」駅または「三条」駅から徒歩7分
市営地下鉄東西線「市役所前」駅から徒歩5分
その他各社バス、市バス等多数あり

【主な行事】

修正会 1月1日
春季彼岸会 3月彼岸中日曜日
秋季彼岸会 9月彼岸中日曜日

【お問い合わせ】

法界寺
〒604-8041
京都市中京区裏寺町通蛸薬師上ル裏寺町589
TEL : 075-211-8569
E-mail : info@houkaiji.net



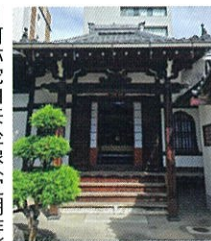
涅槃図



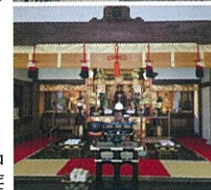
羅漢像図



阿彌陀如来坐像(定朝作)



本堂外観



本堂内観

中庭